

**生活福祉部会**

河村洋美

生活福祉部会は、生活福祉資金貸付制度についての広報活動や相談支援を行っています。

この資金は、低所得者、障がい者、または高齢者の自立と安定を図ること



とを目的としています。

くわしい事が知りたい方は民生委員又は区社協（電話八二一一一五〇一）にお尋ねください。

軽に声を掛けて下さい。

私達主任児童委員は、児童福祉に関する事を専門的に担当する民生委員児童委員です。私達は守秘義務を固く守り、子どもやその保護者の相談にのり、課題が見つかれば改善に向け一緒に考えます。

支援が必要な場合適切な関係機関へ連絡し解決に向け誠意を持つて支援します。地域全体で子どもと子育て家庭を守り支え合つ事が出来る様、地域活動を考えます。使命の重要性の認識と知識技術の向上に努めます。私達はすべての子どもがよい環境の中で健やかに成長してほしいと願い、健全育成活動に努めております。

もし私達を見かけられましたら気軽

に声を掛け下さい。

子どもに関わる活動で大切な一つ、

子育て支援活動について報告いたします。

今、児童が被害者となる事件や児童虐待が多発している中、地域全体で子どもと子育てを支える活動が求められています。

民児協は矢野福祉センターで「子育てサロンこっこさん」矢野出張所で「乳幼児育児相談、子育て親子交流ひろば」安芸区総合福祉センターで常設オープンスペース「あおぞら安芸っ子」保健センターと連携により「こんにちは赤ちゃん事業」等に協力しています。

昨年十月、山口市地域子育て支援「ほっとサロン」としてを視察しました。ママボランティアを中心協働型つどいの広場について研修し知識をより深めることができます。

登下校時の見守り活動、あいさつ運動等に名札と一緒にオレンジジボン（子ども虐待防止）を付けて活動しております。

地域から孤立した子育てをなくす

しかし高齢化は増え進んでいます。私達の活動も一層の緻密さが要求され期待されていると思っています。そのため地域の方の協力を得て、縦の連携、横の繋がりをより密にして行きたいと思っていますので、小さな情報、困った事、悩み事等何でもよいですから気軽に声をかけて下さい。



区の高齢者福祉部会の事業は年二回、施設見学・事例研究又は講演の研修があり、これらに積極的に参加し見聞を広め知識の習得に努めています。

地域では矢野おりづる園の行事（原爆慰靈碑参拝慰問訪問）を通じて入所者との交流を図っています。

また、矢野社協高齢者部会では年四回ひまわり会の行事がありその手伝いをしていています。これらに依って一人暮らしの方、高齢者世帯の方に対する声かけ見守り安否確認と日常の活動が容易になっています。

生活福祉部会は、生活福祉資金貸付制度についての広報活動や相談支援を行っています。

この資金は、低所得者、障がい者、または高齢者の自立と安定を図ること

援を行っています。

生活福祉部会は、生活福祉資金貸付制度についての広報活動や相談支援を行っています。

この資金は、低所得者、障がい者、または高齢者の自立と安定を図ること